



NEW

# 県立病院ニュース

～病院に関係する全ての人から信頼される病院を目指して～

新潟県

第179号 令和6年2月 病院局発行

## 新潟県立十日町看護専門学校 快挙!! 全国専門学校卓球選手権大会 3部門で優勝

令和5年12月7日、8日に開催された第39回全国専門学校卓球選手権大会に十日町看護専門学校1年生の4名が出場し、シングルス、ダブルス、団体の3部門で優勝しました！このニュースは、県内の新聞等で報じられ、十日町看護専門学校の名前が県内各所へ一躍拡がりました。

令和6年1月22日に学校内で祝勝会が行われ、祝勝会終了後、明るいニュースを届けてくれた学生達にインタビューを行いました。



▲左から田中ゆらさん、松山奈央さん、松山侑生さん、神林あゆみさん

### 新聞報道後の反響は？

- ・卓球を教えていただいたコーチや親戚から「おめでとう」という連絡があったり、地域の方々から声をかけてもらい嬉しかった。
- ・たくさんの人に喜んでもらえてよかった。

### 今回の経験で今後に生かせそうなことは？

- ・他校の選手の礼儀正しさを見て、見習おうと思った。今後意識していきたい。
- ・全国から集まった様々なタイプの人と対戦し、また試合前後にコミュニケーションができ、いい経験になった。
- ・4名はそれぞれ出身が異なるが、学校で出会い、一丸となって優勝することができた。看護も「多職種連携」が必要なので今後に生かせると思う。

### 十日町看護専門学校に入ってよかったことは？

- ・1学年1クラスなので、ひとつの目標に向かって頑張ろうという雰囲気がある。
- ・地域に貢献したいという気持ちで入学したが、「ふれあい実習」という授業の中で地域の方のお宅へ出向いて農作業の手伝いや宿泊体験を行い、地域の方々とふれあいながら看護を学ぶことができた。また、十日町地域の良さも学ぶことができた。
- ・学費が安く、三年間で卒業できる。
- ・先生達が優しく、勉強以外のことも相談できる。

### 今年の抱負は？

- ・小学生から夢だった看護師になるために勉強を頑張りたい。
- ・2年生になって実習が増えたり、勉強が難しくなるので、勉強を頑張ってレベルアップをしたい。
- ・卓球をする時間が少なくなるかもしれないが、2連覇を目指したい。
- ・卓球は息抜きとして楽しくやっていきたい。



2024/01/22 14:52

▲山崎校長から優勝旗が授与された。

# 病院事務職のスペシャリスト育成

## ～新採用職員研修（病院経営）～

令和5年10月13日に、県立坂町病院において、4月に病院経営職（事務）入職した職員を対象に、新採用職員研修（病院経営）を実施しました。

研修は、**専門職としての意識醸成**と**地域医療の実態把握**を目的に行いました。

### 研修プログラム

11:00～12:00	座学 ・地域医療の現状 ・坂町病院の経営状況
13:00～14:00	院内見学
14:00～16:30	訪問診療同行

病院経営は、主に病院局や県立病院を異動し、病院経営に関する企画立案や予算・経理などの業務に従事する、**病院スペシャリスト育成の採用枠**（職種）です。



### 01

#### 座学 ～地域医療の現状・坂町病院の経営状況～



▲医事企画員からの説明

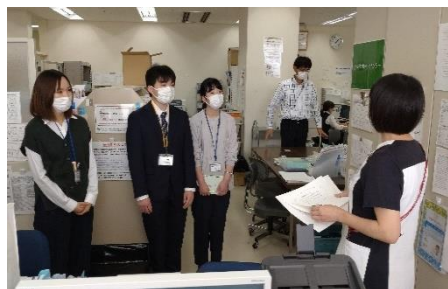
坂町病院医事企画員から地域医療の現状と坂町病院の経営状況の説明を受けました。

医事企画員からの「地域医療とはそもそも何なのか」という問いかけからスタートし、坂町病院の特徴を交えながら経営状況を説明していただきました。

### 02

#### 院内見学

午後の最初は院内見学です。ただの見学ではなく、各部署で事務職とのかかわりを踏まえた説明をしていただき、部署の特徴を把握しました。



▲患者サポートセンター



▲薬剤部

### 03

#### 訪問診療同行



現場に同行し、担当医師から訪問診療の実情や課題についての説明を受けました。

「自宅で最期を迎えたい」という患者さんの願いに対し、実態が伴っていないという説明がありました。患者さんのニーズに応えられる医療提供体制の整備など、参加者は自分なりの解決策を考えたようです。

左：患者家族から症状を聴きとり、薬の調整をしています 右：胃瘻交換をしています

#### 【研修担当より】

今回の研修では、それぞれの病院が持つ特徴や役割、どのような医療が提供されているかを学ぶ機会になったと思います。研修生の皆さんには、今回のように様々な課題に対して自分なりの解決策を考え、仲間と力を合わせ、将来にわたって県立病院を支えてほしいと願っています。